

テーマ2

まちと産業に活力を

安全で利便性の高い、快適な都市空間の整備や地域産業の支援などを通じて、活気のあるまちづくりに取り組みました。

入間川とことん活用プロジェクト事業 (4,782万円)

入間川に架かる昭代橋上流の河川敷中央公園に、テーブル付きベンチや掲示板を設置しました。また、本プロジェクトの一環として11月に開催した「さやまりバフェス@入間川」には、約6,000人が来場しました。

入曽駅周辺整備事業 (2,956万3千円)

基本計画に基づき、土地区画整理事業により整備する区域で、必要な測量及び基本設計などを実施しました。

産業労働センター管理事業

(1,209万3千円)

中小企業者や小規模事業者が持つさまざまな課題の解決策を一緒に考え、それを支援する、狭山市ビジネスサポートセンターの業務開始に向け、センター長、プロジェクトマネージャーの採用などを行いました。今年4月に産業労働センター内にオープンし、業務を行っています。



業種を問わず相談はいつでも無料です

狭山工業団地拡張地区基盤整備事業

(組合施行・業務代行方式 1万6千円)

狭山工業団地を東西に拡張する2地区(柏原鳥之上地区・上広瀬西久保地区)の産業基盤づくりの事業着手に必要な都市計画の変更が完了しました。また、土地区画整理組合の設立を認可し、業務代行者による工事に着手しました。

テーマ1

若い世代を増やす

少子化と人口減少の進行を抑制し、若い世代や子育て世代が住んでみたい、住み続けたいと思える持続可能なまちづくりに取り組みました。

親元同居・近居支援事業 (2,375万6千円)

市内に居住する親世帯と同居または近居するために、市外から転入する子世帯に対し、住宅の新築や取得、増改築などに係る費用の一部を補助しました。補助金の交付件数は53件で、この事業により179人が狭山市に転入しました。

学力向上推進事業 (650万6千円)

授業以外の学習機会を設け、中学生の学力の定着と家庭学習の習慣化を目指す「さやまっ子・茶レンジスクール」を実施しました。市内8つの中学校区ごとに土・日曜日に延べ234回開催し、延べ1,059人が参加しました。また、長期休業中には外部講師による数学、英語の講義を延べ72回開催し、延べ1,084人が参加しました。

民間保育所等施設整備補助事業

(1億5,968万8千円)

待機児童の解消を図るため、新たに定員90名の認可保育所を整備する1事業者に、補助金を交付しました。



平成31年4月に南入曽に開園した、むさしの森保育園

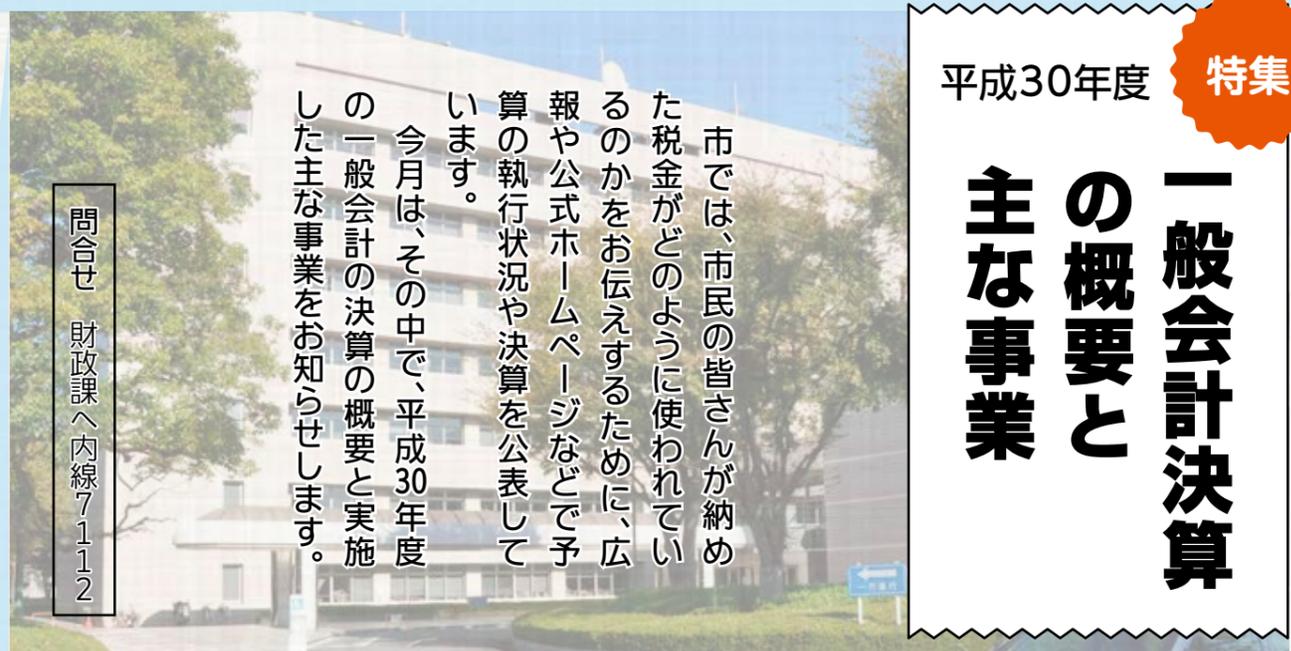
生活困窮者自立支援事業(学習支援事業)

(695万3千円)

貧困の連鎖を防止するため、生活保護世帯を含む生活困窮世帯の子どもや、支援を必要とする世帯の子どもを対象に、学習支援、居場所の提供、進路相談などを行いました。中学生延べ99人、高校生延べ58人が参加しました。

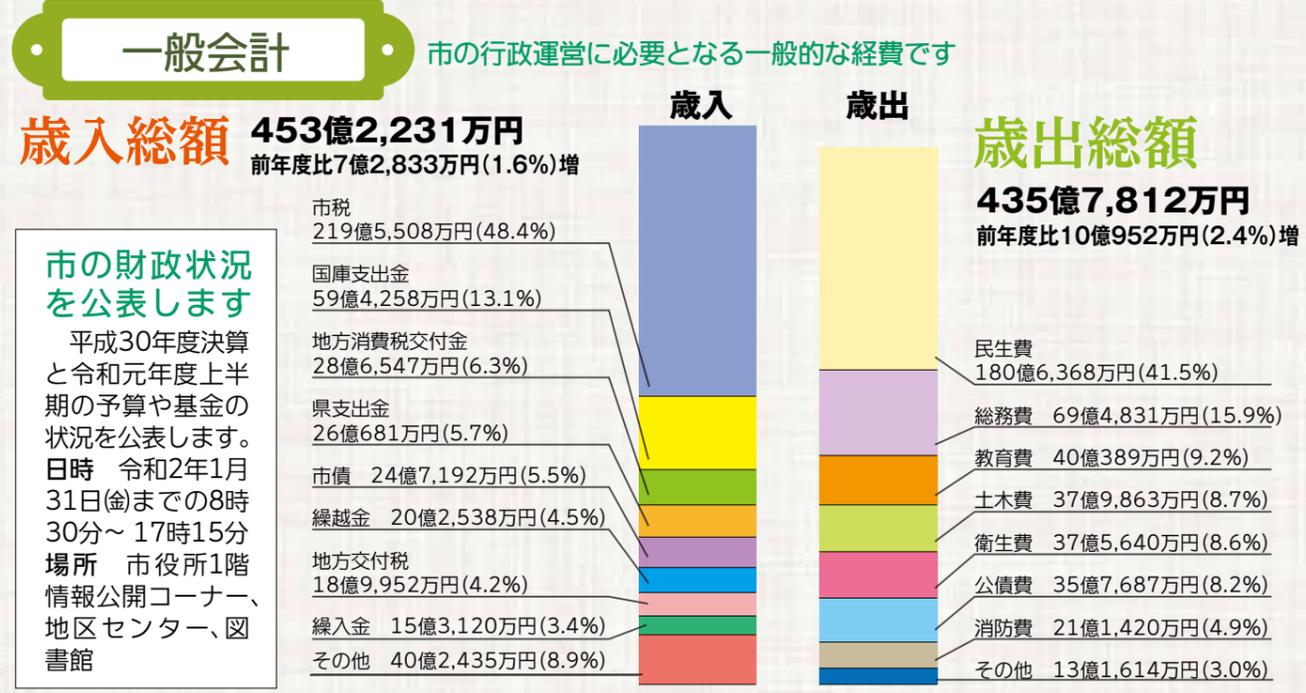
7ページと8ページでは、平成30年度の主な事業を重点テーマごとにお知らせします

一般会計決算の概要と主な事業



問合せ 財政課へ内線7112

市では、市民の皆さんが納めた税金がどのように使われているのかをお伝えするために、広報や公式ホームページなどで予算の執行状況や決算を公表しています。
 今月は、その中で、平成30年度一般会計の決算の概要と実施した主な事業をお知らせします。



市の財政状況を公表します
 平成30年度決算と令和元年度上半期の予算や基金の状況を公表します。
 日時 令和2年1月31日(金)までの8時30分～17時15分
 場所 市役所1階情報公開コーナー、地区センター、図書館

平成30年度一般会計決算の概要

民生費 119,422円	総務費 45,937円	教育費 26,470円
土木費 25,113円	市民1人当たりに使われた費用合計 288,103円	衛生費 24,834円
公債費 23,647円	消防費 13,977円	その他 8,703円

平成31年4月1日の人口151,259人で計算

歳入は、景気回復を背景とする堅調な企業業績により、法人市民税や埼玉県への消費税収の配分割割が増加したことにより地方消費税交付金などが増額となった一方で、地方交付税や国庫支出金などが減額となりました。歳出は、「第4次狭山市総合計画前期基本計画」や「狭山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、さまざまな行政課題に応える事業を進めました。その結果、総務費が入曽地区地域交流施設(仮称)整備工事により、民生費が保育所等整備事業費補助金により増額となりました。
 全体では、歳入総額453億2,231万円、歳出総額435億7,812万円となりました。
 歳入から歳出を差し引いた額、17億4,419万円は、令和元年度に繰り越しました。